

九州建設技術フォーラム 2020

- 日程 2020年10月20日(火)・21日(水)
- 会場 福岡国際会議場 1F・2F・3F・4F (福岡市博多区石城町2-1)
- 主催 九州建設技術フォーラム実行委員会



【開催報告】

1. 「九州建設技術フォーラム」開催主旨・概要

九州建設技術フォーラムは、新しい建設技術の開発・活用・普及の促進をより効果的に図るため、「産」「学」「官」それぞれが新技術の開発・活用の取組みについて情報を発信し、「産」「学」「官」で技術情報のプレゼンテーションや展示、意見交換会等の形をとりながら連携を深め九州のさらなる建設技術の発展を目指すものです。

今年は、メインテーマの「次世代技術で築く持続可能な未来社会～建設技術の飛躍的な向上をめざして～」を踏まえ、基調講演では AI 等の基盤技術研究で知られる富士通株式会社の渡部勇氏に講演いただきました。また、ブース展示は全体で 62 社・機関で出展技術数は 87 を数えました。プレゼンテーションには 29 社・機関が参加しました。

今年の開催で特筆されるのは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策です。接触による感染リスクを回避するために、来場者の受付を WEB によるリモート受付にしたのをはじめ、基調講演は WEB 活用のライブ配信を実施。また「三密」回避の観点から、多目的ホールのブース設置数及び入場者数、基調講演やプレゼンテーション会場の入場者数を従来の 5 割程度に抑えたほか、QR コード受付、サーモグラフィ検温など様々な感染防止対策を講じました。対策の結果、本フォーラム来場者から新型コロナウイルス感染者を出すことなく本番を終えることができました。例年、数百名規模で参加があった大学等からの来場が見送られる中（一部の大学は来場）、心配された来場者数は 2 日間で 2,342 名（1 日目：1,237 名、2 日目：1,105 名）を数え、昨年と比較した場合で大きな落ち込みは見られませんでした。

また、同時開催イベントとして「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム第 4 回ピッチイベント」も行いました（※開催は 2 日目のみ）。

2. 開催結果

【開催日時】 1 日目：令和 2 年 10 月 20 日（火） 13:00～17:00
2 日目：令和 2 年 10 月 21 日（水） 10:00～16:30

【開催場所】 福岡国際会議場 1F ロビー、2F 多目的ホール、3F メインホール
(福岡市博多区石城町) TEL.092-262-4700

3. 実施内容

●開会式



○実行委員会役員整列



○実行委員会役員紹介（日野委員長）



○実行委員会役員紹介（堂菌副委員長）



○実行委員会役員紹介（見坂副委員長）



○実行委員会役員紹介（福島副委員長）



○主催者挨拶

●1日目（20日）

（1）基調講演 ※聴講者は486名

- ・演題：「建設業界におけるAI技術等の利活用による生産性向上について」
- ・講師：渡部 勇氏（富士通株式会社（一般社団法人建設電気技術協会 会員企業）



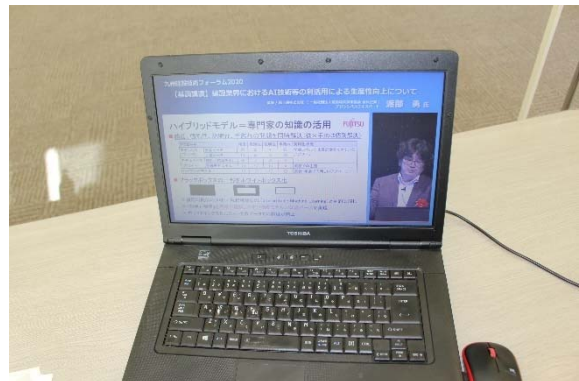
○会場風景



○講師（渡部氏）



○YouTubeのWEB中継（413・414会議室）



○YouTubeのWEB中継（パソコン受信画面）

(2) 技術情報提供

1) プレゼンテーション

- ・ 時 間：発表時間 17分 質疑応答・入れ替え時間 3分
- ・ テーマ：「ICT」「環境」「維持管理」「行政（国）関係」「学会」
- ・ 発表数：11テーマ（発表者数 11者 企業等：9 学会：1 行政（国）：1）
 ※学会：（公社）土木学会西部支部
 ※行政：九州地方整備局関門航路事務所
- ・ 聴講者数：合計 399人（413会議室 218人 414会議室 181人）



413会議室		
順番	プレゼン者名・テーマ	聴講者数
1	関門航路（南東水道）における埋没メカニズムについて - 効率的な航路整備・維持方法の提案 - 九州地方整備局関門航路事務所	56
2	詳細可視画像及び熱画像を用いた調査方法 株式会社保全工学研究所	36
3	ジオファイバー工法・ニューレスプ工法 福岡県ジオファイバー協会・福岡県ニューレスプ協会	27
4	テルアルメFS JFE商事テルワン株式会社	32
5	フル・ファンクション・ペープ（FFP） 株式会社ガイアード	39
6	SEFジョイント、耐疲労鋼を採用した伸縮装置 株式会社横河NSエンジニアリング	28

414会議室		
順番	プレゼン者名・テーマ	聴講者数
1	全天候型仮設テント アトモス工法 株式会社トータル環境	51
2	まちづくりの夢・アイデアの紹介と支援 一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部	58
3	加湿式土壌浄化技術 株式会社竹中工務店	26
4	JACICクラウド 一般財団法人 日本建設情報総合センター	33
5	(公社) 土木学会西部支部における調査研究委員会活動 - その展開と成果について -	13
6		

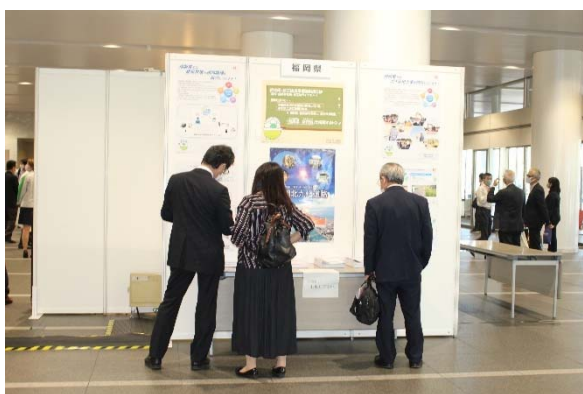
2) ポスターセッション

- ・ 出展数：6（協会等：1 学会関係：3 行政（国）：1）



3) 自治体パネルの展示

- ・ 出展自治体：10 自治体（福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 福岡市 北九州市 熊本市）



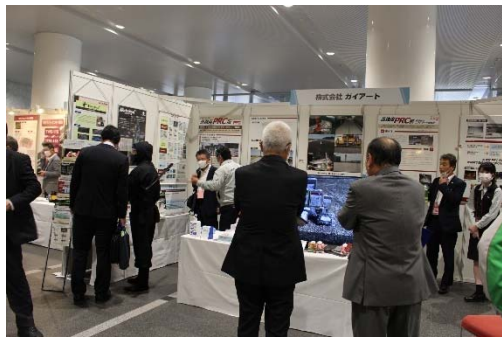
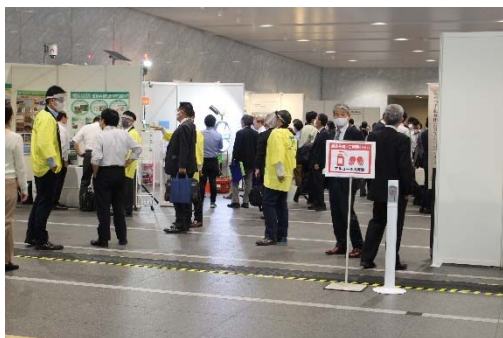
4) 技術情報の展示

- ・ テーマ：「安全防災」「環境」「コスト」「品質」「ICT」「維持管理」学会関係
- ・ 出展数：62 ブース（出展者数：1階 11 ブース 2階 51 ブース）

▼ 2階展示会場



▼ 1階展示会場



5) リクルーティングプレゼンテーション (※専用ホームページ上でのWEB 動画配信)

【プレゼン参加機関】・・・5社

- (一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部 / (一社) 日本橋梁建設協会九州事務所
- (一社) 日本建設業連合会九州支部 / (一社) 全国測量設計業協会九州地区協議会
- (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部 /

▼ (一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

▼ (一社) 日本橋梁建設協会九州事務所



▼ (一社) 日本建設業連合会九州支部

▼ (一社) 全国測量設計業協会九州地区協議会



▼ (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部



●2日目(21日)

(1) 技術情報提供

1) プレゼンテーション

- ・ 時 間：発表時間 17分 質疑応答・入れ替え時間 3分
- ・ テーマ：「安全防災」「品質」「コスト」「ICT」「行政(国)関係」「学会」
- ・ 発表数：20テーマ(発表者数18者 企業等：15 学会：2 行政(国)：1)
 - ※学会：(一社)九州橋梁・構造工学研究会
 - ：(公社)地盤工学会九州支部
 - ※行政：九州地方整備局九州技術事務所
- ・ 聴講者数：合計829人(413会議室 372人 414会議室 457人)



413会議室		
順番	プレゼン者名・テーマ	聴講者数
1	MITS工法(中圧噴射攪拌工法)	65
	MITS工法協会	
2	大型カルバート及びビクロログード	64
	株式会社ヤマックス	
3	1. KABSE紹介 2. KABSEにおける木材利用研究の意義と成果 3. 「補修業務に関する課題解決と維持管理効率化に向けた研究分科会」の活動紹介	35
	一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会	
4	RBPウォール工法	42
	RBPウォール工法協会	
5	下部水密可動式無動力自動開閉ゲート	38
	旭イノベックス株式会社	
6	バンウォール工法・キャブウォール工法	29
	PAN WALL工法協会	
7	ジャイロプレス工法	30
	一般社団法人 全国圧入協会	
8	土石流検知アラートシステム	36
	いであ株式会社	
9	3DVRDesinStudio UC-Win/Road	33
	株式会社フォーラムエイト	

414会議室		
順番	プレゼン者名・テーマ	聴講者数
1	エボコラム工法(Loto/Taf/Pls工法)	37
	エボコラム工法協会 九州支部	
2	土留部材引抜同時充填工法	32
	共同組合Masters 地盤環境事業部会	
	土留部材引抜同時充填工法研究会	
3	超低空頭場所打ち杭工法	35
	鉄建建設株式会社	
4	WILL工法(スラリー揺動攪拌工法)	33
	WILL工法協会	
5	令和2年九州豪雨地盤災害調査報告	64
	公益社団法人地盤工学会九州支部	
6	大規模点群データ高速編集ツール	64
	アイサンテクノロジー株式会社	
7	「A4CSEL(クワッドアクセル)」建設機械の自動化による次世代の建設生産システム	64
	鹿島建設株式会社	
8	Atlas Driveを用いた建設現場における遠隔臨場の促進	64
	一般社団法人 九州地方計画協会	
9	新技術の活用状況と活用促進の取り組み	64
	九州地方整備局九州技術事務所	

2) ポスターセッション

・ 出展数：※20日・21日共通



3) 自治体パネルの展示

・ 出展者：※20日・21日共通



4) 技術情報の展示

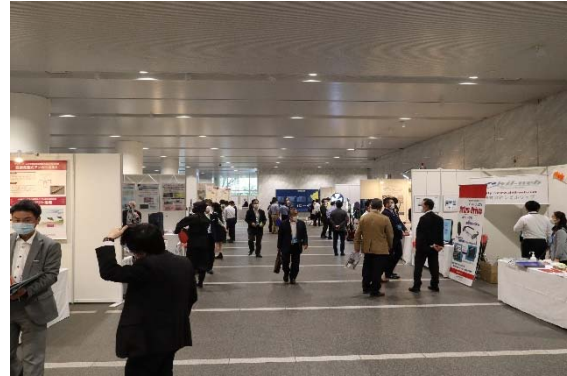
・ テーマ：「安全防災」「環境」「コスト」「品質」「ICT」「維持管理」 学会関係

・ 出展数：※20日・21日共通

▼ 2階展示場



▼1階展示会場



5) リクルーティングプレゼンテーション ((※専用ホームページ上での WEB 動画配信)

【プレゼン参加機関】 ※20 日共通

▼専用ホームページの当該ページ (※一部抜粋)

九州建設技術フォーラム 2020
Kyusyu Construction Technology Forum 2020

HOME 開催趣旨 開催プログラム 出展者等の紹介 出展技術の紹介 募集要項 交通アクセス

トップページ ▶ リクルーティングプレゼンテーション (WEB配信版)

リクルーティングプレゼンテーション (WEB配信版)

建設業界への就職に関心をお持ちの学生のみなさんを対象とした、土木コンサルタント関係機関等による業務説明を、各参加機関制作のオリジナルPR動画を使って行います。動画はどれも6分～9分程度で、各業界の事業内容や魅力をコンパクトに紹介したものです。就職を控えた大学生・専門学校生・高校生のみなさんの進路選択の参考にしていただければ幸いです。

【参加機関】
 一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部
 一般社団法人日本橋梁建設協会九州事務所
 一般社団法人日本建設業連合会九州支部
 一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部
 一般社団法人全国測量設計業協会九州地区協議会

オリジナルPR動画

■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部
 教えて! ケンコンさん
 ~建設コンサルタントの仕事と魅力~
 公共事業におけるまちづくり計画、設計

■一般社団法人 日本橋梁建設協会九州事務所
 橋で街と街も結び、豊かな明日も拓く

開催日時
 【1日目】
 令和2年10月20日(火)
 【2日目】
 令和2年10月21日(水)

開催場所
 福岡国際会議場
 福岡市博多区石城町2-1 A2P

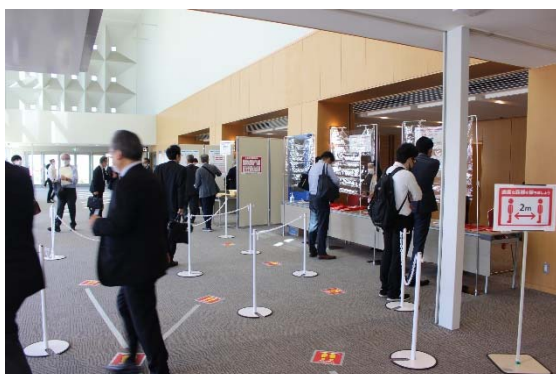
4. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策 (※感染拡大防止対策の一部を抜粋)



○フォーラム来場者用の専用入口設置



○サーモグラフィ検温



○受付場所のソーシャルディスタンス確保



○受付を QR コード受付で対応



○カウンター設置で会場の入場制限実施



○配布資料は、机に設置



○多目的ホール内の一方通行規制実施



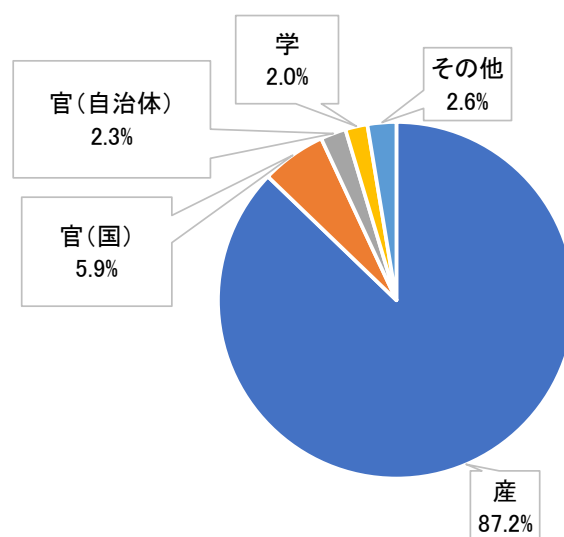
○会場内各所に手指消毒機器配置

5. 入場者数

分類		20日	21日	合計
産	※ 出身県別確認不可	1,046	996	2,042
	小計	1,046	996	2,042
学	大学	16	31	47
	専門学校	0	0	0
	高校	0	0	0
	その他	0	0	0
	小計	16	31	47
官	国	106	32	138
	地方自治体	35	19	54
	その他	0	0	0
	小計	141	51	192
報道・その他		34	27	61
合計		1,237	1,105	2,342

		20日	21日	合計
講演来場者	メインホール会場	486		486
プレゼン聴講者	413会議室	218	372	590
	414会議室	181	457	638
	小計	399	829	1,228

【産学官別入場者内訳】



6. 出展方法および所属団体別参加実績

□出展技術数内訳		(技術)
ICT		15
コスト		4
安全・防災		36
環境		9
品質		7
維持管理		16
合計		87

※学会・大学を除く

□ブース出展者履歴内訳		(組織)
新規		8
出展実績有		54
合計		62

□ブース出展者所属団体内訳		(組織)
日本建設業連合会 九州支部		14
日本道路建設業協会 九州支部		1
日本橋梁建設協会 九州事務所		1
日本建設機械施工協会 九州支部		2
日本埋立浚渫協会 九州支部		1
プレストレストコンクリート建設業協会 九州支部		3
全国特定法面保護協会 九州地方支部		1
全国測量設計業協会連合会 九州地区協議会		0
九州コンクリート製品協会		1
建設コンサルタンツ協会 九州支部		10
その他(大学含む)		0
学会		3
発注機関		1
合計		38

※一部重複

□技術情報の提供方法		(組織)
ブース展示+プレゼン		27
ブース展示のみ		35
プレゼンのみ		2
カタログのみ		0
合計		64

□プレゼン参加内訳		
プレゼン参加出展者・機関		29
●プレゼンテーマ別コマ数	(コマ)	
ICT		4
コスト		4
安全・防災		6
環境		3
品質		2
維持管理		5
その他(学・官)		8
合計		32

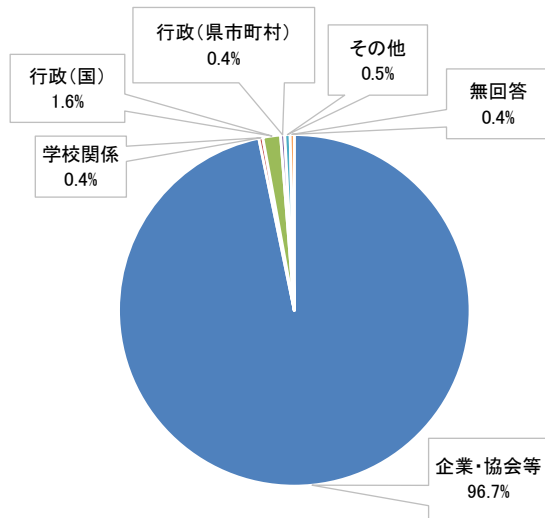
□出展者所在地		(組織)
福岡		46
佐賀		1
長崎		0
大分		0
熊本		2
宮崎		1
鹿児島		0
関東・甲信越地方		6
近畿地方		2
中部地方		1
山口・中国地方		0
北陸地方		0
四国地方		0
北海道		1
東北地方		2
合計		62

展示種類	出展機関所属団体	出展数	
ブ ー ス 展 示	日本建設業連合会 九州支部	産	14
	日本道路建設業協会 九州支部		1
	日本橋梁建設協会 九州事務所		1
	日本建設機械施工協会 九州支部		2
	日本埋立浚渫協会 九州支部		1
	プレストレストコンクリート建設業協会		3
	全国特定法面保護協会 九州地方支部		1
	全国測量設計業協会連合会 九州地区協議会		0
	九州コンクリート製品協会		1
	建設コンサルタンツ協会 九州支部		10
	その他		27
	土木学会 西部支部		学
	地盤工学会 九州支部	1	
	九州橋梁・構造工学研究会	1	
	九州地方計画協会	発注機関	1
合計			65 ※一部重複
ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン	日本建設業連合会 九州支部	産	0
	日本橋梁建設協会 九州事務所		1
	プレストレストコンクリート建設業協会 九州支部		1
	建設コンサルタンツ協会 九州支部		0
	土木学会 西部支部	学	1
	地盤工学会 九州支部		1
	九州橋梁・構造工学研究会		1
	西日本高速道路株式会社	発注機関	0
	九州地方整備局		1
	福岡県	官(自治体)	1
	佐賀県		1
	長崎県		1
	熊本県		1
	大分県		1
	宮崎県		1
	鹿児島県		1
	福岡市		1
	北九州市		1
	熊本市		1
インフラメンテナンス国民会議/インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム	その他	0	
合計			16
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	日本建設業連合会 九州支部	産	4
	日本道路建設業協会 九州支部		1
	日本橋梁建設協会 九州事務所		1
	日本建設機械施工協会 九州支部		0
	日本埋立浚渫協会 九州支部		0
	全国特定法面保護協会 九州地方支部		0
	全国測量設計業協会連合会 九州地区協議会		0
	九州コンクリート製品協会		1
	建設コンサルタンツ協会 九州支部		2
	その他		14
	土木学会 西部支部	学	2
	地盤工学会 九州支部		2
	九州橋梁・構造工学研究会		2
	九州地方計画協会	発注機関	1
九州技術事務所	1		
関門航路事務所	1		
合計(コマ)			32 ※一部重複

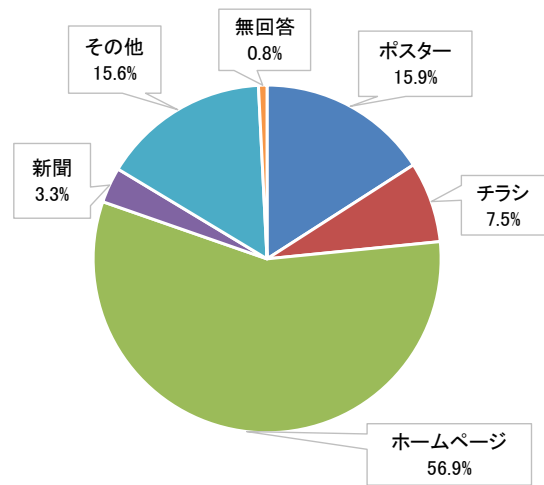
7. 来場者等へのアンケート調査結果

【来場者アンケート】（アンケート集計数：811件）

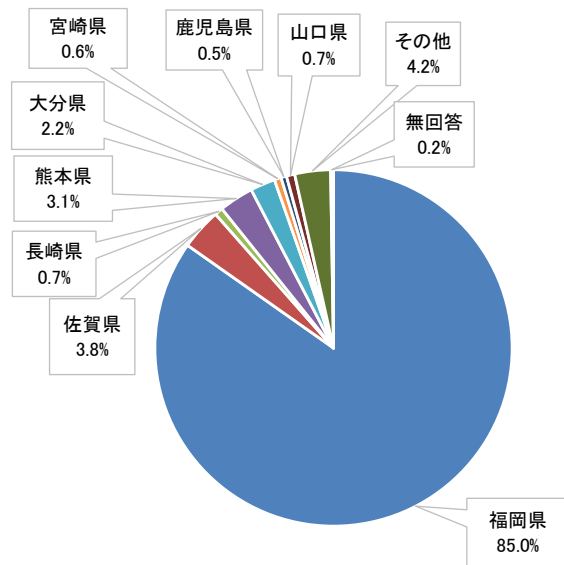
●職業は？



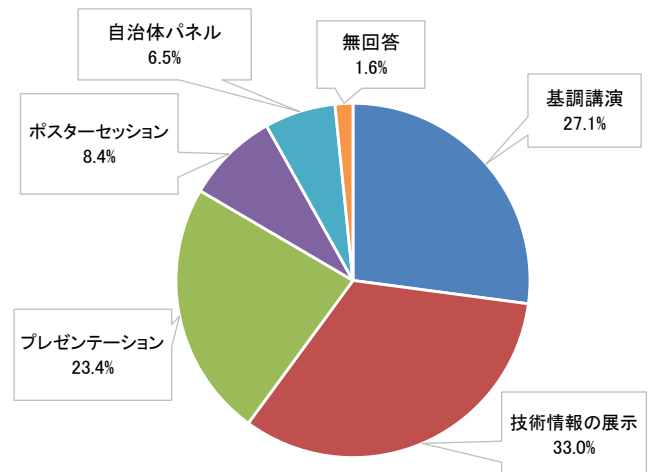
●何で知りましたか？



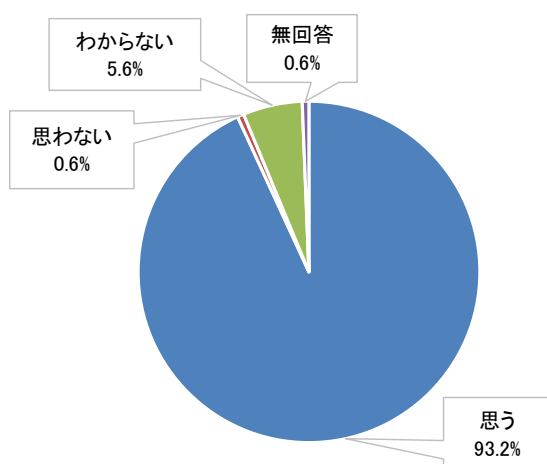
●どちらから来られましたか？



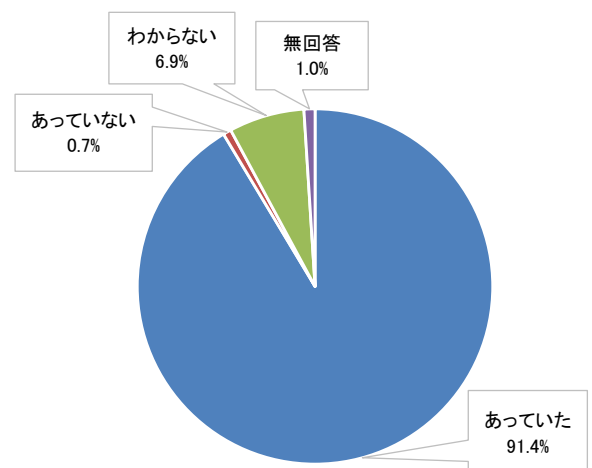
●印象に残ったプログラムは？



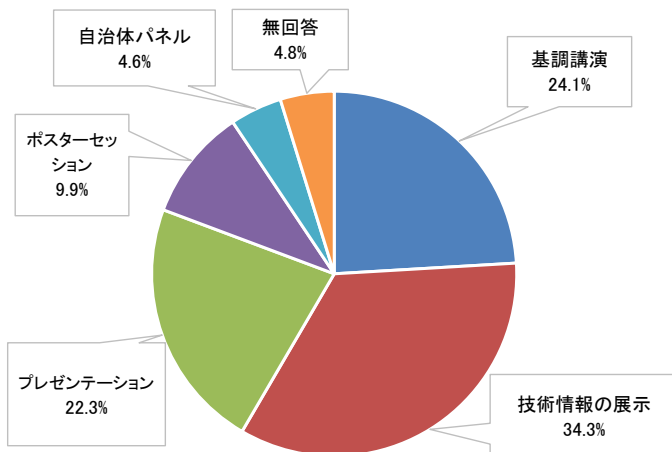
●今後参加したいですか？



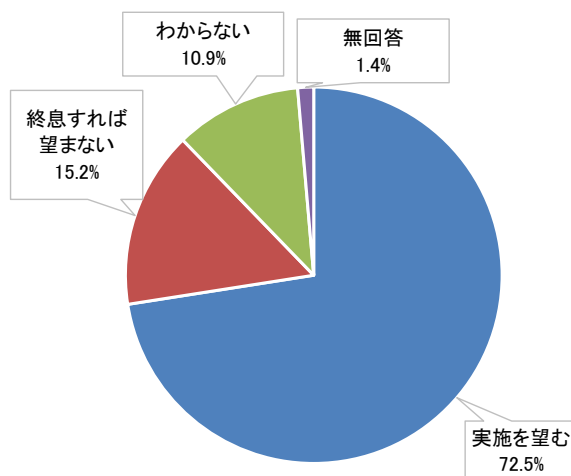
●内容は開催趣旨に合っていたか？



●どのプログラムが開催趣旨に合っているか？



●「基調講演」のライブ配信を今後も望むか？



●今回の新型コロナ感染拡大防止対策をどう思うか？

